

催し

法律・税務・登記相談

町田弁護士クラブ、東京税理士会町田支部、東京司法書士会町田支部の協力で無料相談会を開催します。相談時間は、1人30分以内です。

直接会場へおいで下さい。

対象 市内在住、在勤の方
日時 9月1日(土)午後1時～4時(受付は午後0時30分～3時)

会場 町田市民フォーラム4階
問広報広聴課広聴係(市民相談室) ☎724・2102

図書館入門講座

検索パソコンの使い方がわからない方、本の探し方がわからない方へ。

日時 9月8日(土)午後5時30分～8時(雨天実施)

集合場所 同公園「森の家」前
講師 平塚市博物館館長・浜口

わらびあそびのフスタ2007

親子でまたは子ども自身も楽しめるイベントを終日開催します。

授乳室やオムツ換えの部屋も用意してあります。ご家族そろって直接会場へおいで下さい。

対象 乳幼児～小学校低学年くらいまでのお子さんとその保護者

日時 9月16日(日)午前10時～午後4時

木登り体験(雨天中止)

市民ホール前の公園で、ロープを使って安全に木登りが体験できます。

0円子ども50円で乗車できます。(会場・市民ホール裏)

【タッチオープンでおいしいパンを焼いてみよう】

方は、お気軽にご参加下さい。対象 市内在住、在勤、在学の高校生以上の方

日時 9月10日(月)午後2時～4時

会場 中央図書館

定員 9人(申し込み順)
申し込み 8月30日午前10時から直接または電話で中央図書館4階メインカウンター(☎728・8220)へ。

1回の申し込みで2人まで可。
かしの木山自然公園

自然講座

ひなた村

チャレンジ教室

巨大ボールでゲームしよう

直径122cmの大きなボールを使ったゲームです。
対象 市内在住、在学の小学4年生～中学生

日時 9月5日～11月14日の水

会場 ひなた村
申し込み は往復八ガキ(1人1枚)に住所・氏名(ふりがな)・学年・電話番号・市外在住の方は学校名を明記し、8月31日

あらかじめ作ってあるパン生地を自分で形成してタッチオープンに入れます。材料がなくなり次第終了しますので、お早めにおいで下さい(雨天時は屋根付駐車場で実施)。

【小枝のボールペン作り】
中心に穴を開けてある小枝に、特注のボールペンの芯を入れて作ります(雨天時は屋根付駐車場で実施)。

【リモコンで遊ぼう】
手作りリモコン自動車を操作して遊びます(雨天時は2階ロビーで実施)。

【絵本ワールド】
夢のある絵本の世界、一緒に読み聞かせの楽しさを体験してみたい。

【あやつり人形・筒で遊ぼう・フリスビー・けん玉を作ってあそぼう】

講師 倉橋音楽事務所主宰・倉橋孝氏

時間 午前11時、午後1時30分、午後2時30分(30分前から受付)

定員 親子で30組(先着順)

【みんなでけんちゃんすいとん汁をつくらう】

時間 午前11時30分～2時30分の間、午後1時30分～2時30分の間、桜美林中学・高校のハンドベル部が演奏します。ハンドベル体験コーナーもあります。

【ハンドベル演奏】

哲一氏
低学年以下の小さいお子さんは必ず保護者同伴でおいで下さい。懐中電灯をご用意下さい。

【第3回自然講座「絵地図作りから見た自然」】

日時 9月9日(日)午前10時～正午(雨天実施)

会場 同公園「森の家」前

講師 絵地図作家・村松昭氏
駐車場はありません。

問かしの木山自然公園「森の家」
☎724・1660

費用 約1000円(小銭で用意下さい)

2～3種類作れる予定です。
定員 各回20人(申し込み順)

対象 市内在住、在学の小学3年生以上は子どもだけの参加も可)
日時 9月8日(土) 午前9時30分～正午 午後1時30分～4時

【お父さんといっしょに遊ぼう】
木でつくるミニカー遊び、またあて遊びなどいろいろな遊びを楽しまう(参加費ひとり100円)。

【ペンシルパルンプレゼントと折り紙教室】

【世界の遊びを体験しよう】

【ハンドベル演奏】

【たこ焼き・焼きそば販売】

【ロールサンドウィッチを作る】

【保育サポート講習会】

【秋の知らせを告げる動植物】

【まちだ科学の里】

【町田市地域包括支援センターの催し物(9月分)】

【町田市民文学館】

まで(必着)にひなた村(〒194・0032、本町田2863)へ。は8月22日午前10時から電話でひなた村(☎722・5736)へ。

【おじいちゃんおばあちゃんと一緒に作ろう(七宝焼アクセサリー)】

対象 市内在住、在学の小学生～高校生とその祖父母(小学3年生以上は子どもだけの参加も可)

日時 9月8日(土) 午前9時30分～正午 午後1時30分～4時

費用 約1000円(小銭で用意下さい)

2～3種類作れる予定です。
定員 各回20人(申し込み順)

対象 市内在住、在学の小学4年生～中学生

申し込み は往復八ガキ(1人1枚)に住所・氏名(ふりがな)・学年・電話番号・市外在住の方は学校名を明記し、8月31日

午前作り。正午頃から食べはじめます。
お箸とお椀をご持参下さい。

【たこ焼き・焼きそば販売】

【ロールサンドウィッチを作る】

【保育サポート講習会】

【秋の知らせを告げる動植物】

【まちだ科学の里】

【町田市地域包括支援センターの催し物(9月分)】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

修了後、同センターの「援助会員」として登録し、援助活動をしていただきます。

対象 市内在住で満20歳以上の保育サポートができる方

会場 鶴川市民センター

費用 1400円(普通救命講習参加費)

申し込み 9月6日までの午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)に電話またはFAXで同センター(☎724・0901)へ。

【秋の知らせを告げる動植物】

【まちだ科学の里】

【町田市地域包括支援センターの催し物(9月分)】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

【町田市民文学館】

町田市地域包括支援センターの催し物(9月分)
地域包括支援センターは、地域の高齢者のための総合相談窓口として、市が委託設置している公共的機関です。
催し物の内容についてのお問い合わせ・お申し込みは、各担当地域包括支援センターまでお願いします。

Table with 5 columns: 催し物, 日時, 会場, 申し込み方法費用等, 担当支援センター電話

町田市訪問介護員
キャリアアップ研修
対象 訪問介護員二級取得者
時間 午前10時～正午
会場 町田市民文学館

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと

町田市民文学館
児童文学講座
【時代を刻む児童文学】児童文学の中に生きる子どもたち
児童文学を通して、子どもにと